

令和元年度



横須賀応援ふるさと納税 活用状況報告書

神奈川県横須賀市

ご挨拶

このたびは、横須賀を愛する多くの皆さまから多大なご寄附をいただき、誠にありがとうございます。

令和元年度は1,593件、57,678,000円ものご寄附をいただきました。

皆さまの「横須賀を応援したい」というお気持ちに対し深く感謝申し上げるとともに、ここに、その活用状況をご報告いたします。

令和元年度に皆さまからいただいたご寄附は、子育てや福祉、スポーツ振興、横須賀美術館の美術品取得など、お選びいただいた基金の趣旨に沿って行う、令和2年度の各種事業に充当しております。

それぞれの事業を確実に実施し、横須賀の未来をつくる貴重な財源として、皆さまからのご寄附を大切に活用させていただく所存です。

これからも引き続き、皆さまより変わらぬ横須賀へのご支援・ご協力を頂戴できましたら幸甚です。

このたびは、誠にありがとうございました。



横須賀市長

上地克明

ご寄附の状況

令和元年度は合計1,593件、57,678,000円ものご寄附を皆さまからいただきました。いただいた寄附の内訳は以下のとおりです。

基金名等	寄附件数	寄附金額
歴史文化基金 歴史や文化を次世代に引き継いでいくため	92件	2,923,000円
スポーツ基金 競技者を含めた市民1人1人のスポーツ活動を支援するため	43件	6,295,000円
観光立市推進基金 観光の魅力発信及び観光客の受け入れ環境の整備を進めるため	60件	2,339,000円
NPO支援基金 市民の自主的なまちづくり活動を支援するため	9件	223,000円
福祉基金 高齢者や障害者が安心して暮らせるよう、福祉の取り組みを進めるため	150件	5,030,000円
いのちの基金 いのちを育み守る医療の取り組みを進めるため	71件	1,994,000円
生涯現役基金 誰もがいつまでも健康で活躍できるよう、健康づくりを進めるため	26件	1,034,000円
子育て基金 子どもを産み育てやすい環境をつくり、子育てを支援するため	381件	12,163,000円
みどりの基金 緑化を進め、豊かなみどりを守るため	57件	1,973,000円
猿島基金 自然豊かな猿島公園の環境を良好に保つため	93件	2,774,000円
消防救急基金 安全で安心な消防救急体制を整備するため	88件	2,117,000円
美術品等取得基金 横須賀美術館の展示作品充実のため	42件	1,412,000円
就学支援基金 経済的理由により就学が困難な子どもの就学を支援するため	46件	1,705,000円
交通遺児奨学基金 交通事故で親を亡くした子どもたちを支援するため	77件	2,623,000円
一般寄附 市の活動全般に活用するため	358件	13,073,000円
計	1,593件	57,678,000円

各基金による活用事業

※活用予定額には、従前より積み立てていた額も一部含まれています。

歴史文化基金（令和2年度の活用予定額 12,402,000 円）

担当：文化スポーツ観光部文化振興課 046-822-8116

① 市民文化資産等保存振興事業

市民文化資産の保存・振興を図るため、管理の奨励や修繕などを行います。

② 明日の文化活動担い手育成事業

子どもたちに様々な文化活動を体験してもらい、将来の文化活動の担い手育成を行います。

③ 文化団体支援事業

市内の文化団体による活動促進を支援します。

④ 文化財施設等維持管理事業

文化財保有者に対し、保存管理のための奨励金を支給します。

⑤ 文化財保護周知啓発事業

指定文化財に関する説明板の設置や補修を行います。

⑥ 近代歴史遺産活用事業

市内に残る明治から戦前の近代歴史遺産について、市民に広く周知し、本市の歴史と文化を見つめ直す機会を提供します。

⑦ 街なかミュージック支援事業

街なかをステージとした音楽ライブの開催や、アーティストの支援などを行い、常に音楽にあふれたワクワクする街づくりを行います。



ヨコスカ街なかミュージック

寄附者様からの
メッセージ

毎年12月に開催される横須賀芸術劇場の『第九コンサート』に合唱団の一員として参加をさせていただいております。横須賀の素晴らしい文化が未永く続きますよう、応援しております。

スポーツ基金（令和2年度の活用予定額 6,828,000 円）

担当：文化スポーツ観光部スポーツ振興課 046-822-8444

① 国県体育大会等選手派遣事業

全国大会・国際スポーツ大会等の出場者への支援を行います。

② 体育会館運営事務費

体育会館におけるスポーツ用具の新設や更新を行います。



国際スポーツ大会に出場した選手への奨励金の贈呈

観光立市推進基金（令和2年度の活用予定額 2,618,000 円）

担当：文化スポーツ観光部観光課 046-822-8567

① 観光地整備・美事業

横須賀を訪れた方々が、快適に横須賀を周遊していただけるよう観光施設の整備や観光地の美化を行います。



大楠山山頂の展望台

NPO支援基金（令和2年度の活用予定額 223,000円）

担当：市民部市民生活課 046-822-9699

① 市民公益活動促進事業

市内のNPO法人の活動基盤を強化するため助成を行うほか、市民公益活動参加者に公共施設などで使えるポイント券を配付します。

② 市民協働型まちづくり推進事業

行政のパートナーとしての市民活動を支援するため、市民を対象とした公益的な事業でボランティアを募り活動する団体に対する助成を行います。



NPOによるフードバンク事業

福祉基金（令和2年度の活用予定額 2,340,000円）

担当：福祉部福祉総務課 046-822-8267

① ボランティア活動推進事業

市民福祉に関わるボランティア活動を推進します。

② 在宅障害者衛生支援事業

在宅の重度障害者に対して、出張理容などを実施します。

③ ひとり暮らし高齢者等緊急通報システム事業

ひとり暮らし高齢者宅に、緊急通報ボタンを押した時や、12時間以上センサーに反応がない時に事業者のコールセンターに通報する、緊急通報システムの設置を行います。



運転ボランティア養成講座



緊急通報システム機器

いのちの基金（令和2年度の活用予定額 1,567,000円）

担当：健康部地域医療推進課 046-822-4751

① 看護師確保対策事業

看護師不足の解消をめざすとともに、市民の健康を守り、横須賀の医療を支えるために看護師の人材確保の取り組みを実施します。



看護職のための
合同就職・進学説明会

② 不育症治療費助成事業

不育症により子どもを持つことが困難なご夫婦に対し、経済的負担となる保険適応外の治療費および不育症判定検査費の一部を助成することで出生数の増加につなげます。

③ 骨髄提供希望者登録推進事業

骨髄・末梢血幹細胞提供者（ドナー）の経済的負担を軽減し、骨髄移植などの推進を図ります。



いのちの基金

生涯現役基金（令和2年度の活用予定額 890,000円）

担当：健康部保健所健康づくり課 046-822-4537

① 健康教育事業

ロコモティブシンドロームの予防を実践的に学ぶ講座等を行います。



ウォーキング講座の様子

② 健康づくり連携事業

生涯現役フォーラムで身近な健康づくりの講座を行います。

③ 食育推進事業

食育・食生活の改善を推進するため、講演会や調理実習を行います。



ヘルスマイトよこすか活動の様子

④ ヘルスマイトよこすか育成事業

地域でヘルスマイトよこすか（食生活改善増進団体）が活動するための支援や育成・養成を行います。

子育て基金（令和2年度の活用予定額 12,342,000 円）

担当：こども育成部こども育成総務課 046-822-8265

① 子育て支援ヘルパー派遣事業

産前産後に家事、育児の支援を要する家庭へのヘルパー派遣を行います。

② 特別養子縁組推進事業

特別養子縁組に関し、民間事業者と連携を図ります。

③ 鴨居保育園整備事業

令和元年台風 15 号の影響で鴨居保育園の本園舎が損壊したため、新園舎を整備します。

④ 放課後児童クラブ助成事業

労働などのため保護者が昼間家庭にいない小学校に就学している児童を対象とする民設民営の放課後児童クラブへの助成を行います。



放課後児童クラブの様子

寄附者様からの
メッセージ

- 子供が楽しく遊んで学べる環境づくりをお願いします。
- 働く親御さん、その子供たちを支える学童クラブへの寄附をお願いします。

みどりの基金（令和2年度の活用予定額 2,220,000 円）

担当：環境政策部自然環境共生課 046-822-8331

① 里山的環境保全・活用事業

市と市民・NPO団体などが協働し、里山的環境の再生、維持、管理を長坂、野比で行っています。環境保全のために水田管理や樹林地管理を行うとともに、人々が身近な自然とふれあい、多様な体験（自然観察会やものづくりイベントなど）ができる場としても提供しています。



水田管理

② 花いっぱい推進事業

市民が主体となって実施している、公共用地などに花の育成・植え付けを行う取り組みに対して支援をします。



樹林地管理

③ 民有地緑化支援事業

「みどり」の少ない地域の緑化推進やうるおいのある街づくり、まちなみ景観の向上のため、民有地（住宅や事業所）を緑化される方に、補助金を交付します。

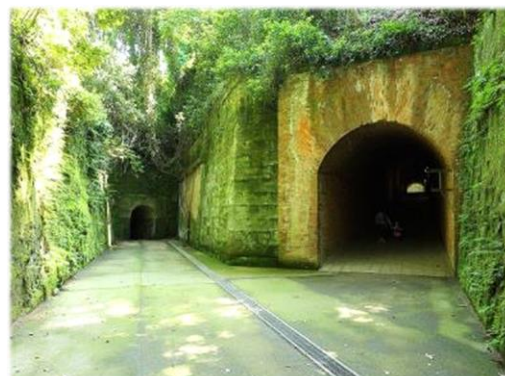
猿島基金（令和2年度の活用予定額 2,774,000 円）

担当：環境政策部公園管理課 046-822-8333

① 猿島公園管理事業

猿島公園の園路整備や施設修繕などを実施します。

猿島公園内の遊歩道



消防救急基金（令和2年度の活用予定額 2,151,000 円）

担当：消防局総務課 046-821-6456

① 救急高度化推進事業

高度かつ専門化する救急業務に対応し、ひとりでも多くの命を救うため、救急救命士の養成を行います。



救急活動の様子

寄附者様からの
メッセージ

安心して住める町、そして、未来へつなげることができる町にしてください。

美術品等取得基金（令和2年度の活用予定額 0 円）

担当：教育委員会事務局教育総務部美術館運営課 046-845-1211

① 美術品等取得事業

美術品等を購入するための必要な費用に充当します。資金が十分でないことから、令和3年度以降に美術品等を購入する予定です。

横須賀美術館（屋上広場）



教育福祉支援基金（令和2年度の活用予定額 3,151,000 円）

担当：教育委員会事務局学校教育部支援教育課 046-822-8480

① 就学援助事業

文房具などの学用品や修学旅行費などの就学に必要な費用の一部を援助します。

② 交通遺児対策事業

交通事故により一家の生計中心者を亡くし、小学校、中学校、高等学校などに在学している交通遺児を支援するため、その保護者に奨学金を支給します。

一般寄附としていただきました13,073,000円については、市の活動全般に活用させていただきます。



横須賀市からのお知らせ

1. 令和2年4月、「就学支援基金」と「交通遺児奨学基金」を「教育福祉支援基金」に統合しました。

教育福祉支援基金は、初等・中等教育（小・中・高校）の機会均等を実現するため、経済的理由により就学が困難な児童・生徒の就学又は学資の援助に活用します。

2. 市内在住の方からのご寄附に対する返礼品の提供（ポイント付与）がなくなりました。

地方税法等の一部を改正する法律の成立により、令和元年(2019年)6月1日以降、ふるさと納税にかかる指定制度が創設され、総務大臣が定めた基準に適合した地方団体が「ふるさと納税」(特例控除)の対象として指定されることとなりました。

令和元年6月1日から適用されたこの基準の中で、市内在住の方からの寄附金に対し返礼品などを提供しないことが定められました。

なお、新たな基準適用前である令和2年5月末日までに付与したポイントにつきましては、6月1日以降もポイントの有効期間内(2年間)であれば、記念品と交換できます。

今後もより一層皆さまのご期待に沿えるよう、横須賀の発展に努めてまいります。引き続き、横須賀市へのご支援・ご協力をお願い申し上げます。

令和2年12月

横須賀市財務部財務課（ふるさと納税担当）

住 所 〒238-8550 横須賀市小川町11

電 話 046-822-8276

メール fi-fi@city.yokosuka.kanagawa.jp